

## 平成 28 年度文京区総合防災訓練の実施について

### 1 実施目的

文京区地域防災計画に基づき、防災意識の啓発と実際の災害時において、区民、区民防災組織及び防災関係機関が協力して災害対策活動を円滑にできるよう、総合的で実践的な防災訓練を実施する。

### 2 実施概要

#### (1) 避難所総合訓練

##### ア 内容

文京区内を 4 ブロックに分割し、各ブロック内で一つの避難所を指定し地域住民が参加する訓練を、春夏秋冬に実施する。(各 300 人規模)

各ブロックに気候や地域の特性をテーマに設定して、実践的な訓練を実施する。

なお、この形式で平成 26 年度から実施しており、8 年間で全ての避難所で訓練を実施することとする。

##### イ 訓練参加者

- ① 指定された避難所の避難所運営協議会員
- ② 指定された避難所の災害対策本部避難所運営部員(勤務時間内)及び臨時災害対策本部避難所開設班員(勤務時間外)
- ③ 区職員(災害対策本部員、防災課職員、関係課職員)
- ④ 防災関係機関(消防、警察、医師会等)
- ⑤ 一般区民

##### ウ 主な実施内容

- ① 本部  
避難所本部開設、通信訓練、被害状況把握訓練、災害時要援護者安否確認訓練
- ② 総務情報班  
受付訓練・災害特設公衆電話設置訓練
- ③ 避難者援護班  
校内の安全点検、居住スペース設営訓練、ボランティア受入れ訓練
- ④ 救護衛生班  
医療救護所設営訓練、トイレ設営訓練
- ⑤ 給食物資班  
炊き出し訓練、備蓄物資管理、給水訓練
- ⑥ 一般区民への啓発  
パネル展示(災害時の備えについて)、備蓄物資展示
- ⑦ その他  
体験型訓練、展示ブース等を実施する。

(2) 防災フェスタ

ア 内容

観覧型訓練、体験型訓練、ブース展示等によって様々な視点から防災をPRすることで、区民の防災意識の向上を図る。

イ 訓練参加者

区職員（災害対策本部員、危機管理室職員、関係課職員）

防災関係機関

区との協定団体

一般区民

ウ 主な実施内容

① 一斉防災（危険回避）訓練

午前10時に防災無線・戸別受信機による一斉放送を合図に、一斉防災（危険回避）訓練をその場で区民が実施する。

② 観覧型訓練

観覧型訓練は、防災関係機関等（警察、消防、自衛隊、自主防災組織等）がグラウンドを使い、倒壊家屋からの救助訓練、救急救命訓練等の様々な演技を実施する。

③ 体験型訓練

グラウンドにおいて区民が初期消火、応急救護訓練、炊き出し訓練等を体験する。

④ 展示ブース

防災関係機関が展示及び相談コーナーを設置する。

⑤ 区と協定を締結した団体の展示

区と協定を締結した団体の活動内容を展示する。

3 平成28年度スケジュール

(1) 避難所総合訓練

季節	実施日	場所	地域	テーマ
春	平成28年5月15日（日）	金富小学校	大塚、音羽	要配慮者 (要配慮者、ペット対策)
夏	平成28年7月3日（日）	本郷台中学校	湯島、向丘	夏の暑さ (水の利用法、食の衛生)
秋	平成28年10月30日（日）	昭和小学校	根津、汐見、駒込	救(すくう) (救助、救護)
冬	平成29年2月26日（日）	指ヶ谷小学校	礪川、大原	冬の寒さ (防寒方法、感染症予防)

※実施時間は午前10時から正午まで

(2) 防災フェスタ

ア 日時 平成28年8月21日（日）午前10時から正午まで

イ 場所 教育の森公園